



おきむら

興村脳神経外科クリニック通信

＜第42号＞ (毎月15日発行) H28. 6月

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。

予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

※H28年3月1日より料金が
変わりました

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第42号をお届けします。バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。

<http://www.okimura-nouge.com/>

東京都の舛添知事の話（公用車の使用、政治資金など）が盛んに取り上げられています。当初、知事は「問題なし」との強気の態度でしたが、多くの問題が露呈されるたびに「精査中」、「分かりません」などの発言が増えてきました。この通信が発行される頃には～真実が「分かりました」ので辞任致します～などということになっているのでしょうか。それともマスコミの取り上げ方が少なくなり、話題が下火になっているのでしょうか。他の自治体の出来事ではありますが、日本の首都東京の顔ですから皆を納得させる「説明」はしていただきたいものだと思いますか。

さて今月の話題は『分かる』と『分からない』です。

医師として患者さんを診察した時の理想は、患者さんの訴えをよく伺い、『精査』をして明確な病名と治療方針が『分かる』ことです。そうすることにより、患者さんの不安が和らいでいただければ嬉しいと思います。ところがお恥ずかしい事に、無力な私では患者さんの明確な病名と治療方針が『分からない』ことがよくあります。そんな時には正直に『分かりません』と伝えることを大切にしています。『精査』の結果だけを根拠に『問題なし』と一方的に告げることは慎むべきだと思っています。何故なら、悩みを抱えてクリニックにいらっしゃる患者さんに対しては『問題なし』よりかは『分かりません』が正しい対応だと感じているからです。しかし、医師として明確な病名が『分からない』時には次に進むべき道筋を示してあげられるよう努力をしています。～明確な病名は『分からない』けど緊急がないことまでは『分かりました』からまずは経過を見てください～とか、～明確な病名が『分からない』ので『分かる』ために他院を紹介します～などと『説明』しています。未熟で『分からない』ことは多いけれど、悩んでいる患者さんが今後進むべき道が少しでも『分かる』ように『説明』できる、そんなクリニックをスタッフとともに目指していきたいと思っています。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。

70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック

